

## コミュニケーション・オン・プログレス(COP)

### 基本書式

貴社COPの対象期間:

~

### 1. 最高経営責任者による継続的支持の表明(小規模事業者の場合は企業オーナーあるいは社長による表明)

以下の枠内に、貴社の最高経営責任者が署名した継続的支持の声明を記載してください。

<p>文例</p> <p>[日付]</p> <p>ステークホルダーの皆様へ</p> <p>私は、ここに [会社名] が国連グローバル・コンパクトの人権、労働、環境、および腐敗防止に関する 10 原則を支持することを再度表明します。</p> <p>当社は国連グローバル・コンパクトおよびその原則を、事業戦略や企業文化、日常業務により一層浸透させるべく継続した取り組みを行ってまいりました。この年次のコミュニケーション・オン・プログレスにおいて、その取り組みについてご報告いたします。また、当社の主要なコミュニケーション媒体を通じて、当社の取り組みを積極的にステークホルダーの皆様にご紹介してまいります。</p> <p>[氏名] [役職名]</p>
--

## 2. 取り組み状況

### 人権

以下の枠内に、人権の分野において貴社が行ってきた**取り組み**について記載してください。以下がその例です。

- 従業員に安全で適切、かつ衛生的な労働環境を提供する。
- 職場における嫌がらせ、例えば、肉体的、言語的、性的、心理的嫌がらせなどから従業員を守り、虐待や脅迫からも守る。
- 製造過程、製品の使用、廃棄の過程において、人間の生命や健康に危害を加える、またはそれらを脅かすような原料やデザインの使用、および欠陥や副次的影響をなくすよう対策を実施する。

### 労働

以下の枠内に、労働の分野において貴社が行ってきた**取り組み**について記載してください。以下がその例です。

- いかなる形においても、強制労働、債務労働を課さない。
- 最低賃金の水準を守る。
- 雇用関連の決定は、適切かつ客観的な基準をもとに行う。

### 環境

以下の枠内に、環境の分野において貴社が行ってきた**取り組み**について記載してください。以下がその例です。

- 生産プロセスと環境保護システム(大気汚染コントロール、廃棄物、水処理システムなど)の定期的なメンテナンスを通じて、環境被害を防ぐ。
- 緊急時の対応手順を確立し、環境や人間の健康に影響を与える事故を防ぎ、また事故に対処する。
- 化学物質などの危険な物質の使用を最小限にし、安全な取り扱いと保管を確実にを行う。

### 腐敗防止

以下の枠内に、腐敗防止の分野において貴社が行ってきた**取り組み**について記載してください。以下がその例です。

- 事業を行う際には、腐敗のリスクを評価する。
- 事業上のパートナーとの契約書において、「腐敗防止」や「倫理的行動」に触れる。
- 社内におけるさまざまな手続きが、会社の腐敗防止のコミットメントに沿うものとなるようにする。

### 3. 結果の測定

以下の枠内に、**結果を測定する指標**として適切なものを記載してください。以下がその例です。

- 経営陣と従業員を、多様性に関連する要素(性別、国籍、年齢など)で分類した統計。
- 業務によって生じた病気やけが、長期の欠勤が生じている割合。
- リサイクル比率。